

第7回工作グループ活動記録

記録者：三橋宗郎 H23.12.21

行事名	工作会（第7回）「親子ふれあい工作会準備」 担当：3班共同、三橋宗郎
日時	2011年12月15日（木） 9：00～15：00
場所	ぶらざこむ、25A,B室 天候：晴れ
参加人数	一般：なし MNC会 グループ員：30名
参加者氏名	1班：三橋 坂本 木下(晃)、沼田 多田 橘 軸屋 村上、小林 大地（10名） 2班：平山 永田 北垣 飯盛 松田(輝) 石井 溝部 笠間 水野 川井 宮川(令)（11名） 3班：松生 加藤 木村 中尾 小童 木下(元) 木茂 西島（9名） 合計：30名
・報告事項(結果内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 午前中は工作前工程の準備、午後制作実習を行った。 ・ 各自材料持込、 ・ 1班はミニ門松、2班はミニリース、3班はミニツリー担当、 ・ 木片サンタクロースは1班担当ながら、大橋様に準備一任、本日は作業なし。 ・ 準備作業は相当にハードであったが、人海戦術で概ね午前中に作業は完了した。 ・ 午後は各自が制作実習を行なった。
連絡事項・決定事項	<p>感想、反省(本番を終えて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 門松の器の底部材の問題と絡んで孟宗竹、乾山用セイタカ材のカット長さなど、事前検討不十分で、本番へ課題を残した。 ・ ミニツリーもベース材のサイズに課題があった。 ・ 数量予測と実際の準備数量をより明確にして、準備していきたい。 ・ ナンキンハゼの実が門松用になくなってしまったのが悔いを残した。 ・ 全体としては、過去の行事より一層、スタッフの一致協力体制が進歩したように思える。

